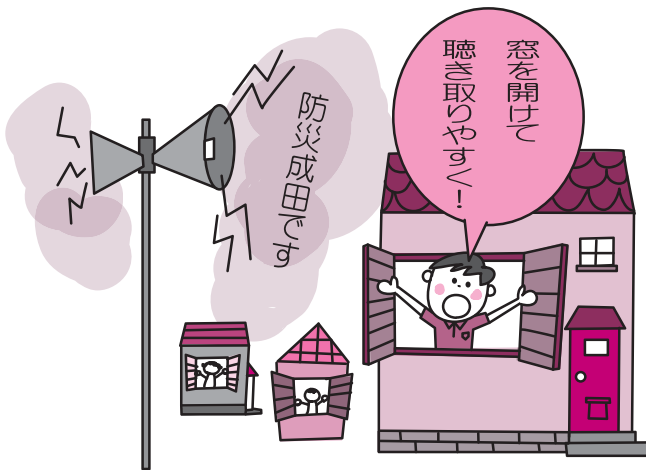


市長室から お答え します

防災無線で放送した内容を 確認するには

Q 東日本大震災では、地域の防災無線を通じての情報発信が目目されましたが、私が住んでいる地域では防災無線の内容が聞き取りにくい場合があります。放送の内容を確認するには、どんな方法がありますか。



A 気象状況や住居の機密性の向上などにより、防災行政無線の放送内容が聞き取りにくくなっているという意見が多数寄せられています。

市では、防災行政無線の内容を聞き取れなかった場合に電話で最新の内容を確認できる、防災無線テレホンサービス(☎0120-383898)を開設しています。

また、成田ケーブルテレビの番組中のテロップ、市ホームページ(<http://nrt.171k.jp/information/default.asp>)でも放送内容を確認することができます。

今回のような大きな災害時には、防災行政無線は、皆さんが市からの情報をいち早く把握するための重要な手段となります。防災行政無線による放送が聞こえた場合は、窓を開けるなど、少しでも屋外の音声を聞き取ることができるように掛けてください。

※くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。

このコーナーでは、これまで「市長への手紙」などを通じて寄せられた意見・要望のうち、問い合わせの多いものについて、市の取り組みや考え方をQ&A方式で紹介しています。

消費生活 相談

Q&A

「怪しい社債」の 勧誘にご注意!

Q 突然A社(買い取り業者)から電話があり、「B社(社債発行会社)は有望で、ある人がB社の社債を欲しがっている。事情があって買えないので、代わりに購入してくれれば、購入代金のほかに謝礼を支払う」と勧誘されました。怪しいと思うのですが、どうすればよいでしょうか。

A 今回のような勧誘については、「社債を購入したのに、買い取り業者からお金が振り込まれず、連絡も取れなくなった」という事例が報告されています。



このほかにも、「高値で買い取ると言われて購入したが、買い取ってもらえなかった」など、高齢者を中心に多くの相談が寄せられています。

こうした勧誘の特徴は、次の通りです。

- 証券会社などを介さず、社債発行会社と直接契約をしている
- 「元本保証」など、事実でない説明をしている
- 社債発行会社の事業実態が不明である

これらの点に注意し、不審に感じた勧誘には応じないようにしましょう。

業者の目的は社債を買わせることなので、「高値で買い取る」「謝礼をする」といった約束が守られることはほとんどありません。いずれも連絡が取れなくなり、支払ったお金を取り戻すことは困難です。被害を未然に防ぐことを心掛けましょう。

不審に思ったり、不安に感じたりしたら、消費生活センターに相談しましょう。

被害を発生させないために

- 安易な儲け話はきっぱり断る
- 見知らぬ業者とは契約しない
- 家族や友人に相談するなど、すぐにはお金を払わない
- 過去に取引経験のある人は特に注意する
- 高齢者がトラブルに遭っていないか、家族や地域で見守る

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。